

関連科目、教科書および補助教材	
関連科目	現代社会、世界史
教科書	倫理(竹内整一ほか、東京書籍)
補助教材等	別途に授業の中で紹介する。
学習上の留意点	
<p>科目の性格上、試験に記述問題を出題するので、平素のレポートの作成などを通じて、論点を整理し、他者にわかるように記述する能力を鍛えて欲しい。小テストの問題は定期試験の一部として出題するので、小テストそのものの評価はしない。</p>	
担当教員からのメッセージ	
<p>倫理の命題は、「見えるものの奥にある見えないもの」について考察を深めることであり、それを社会生活の中に活かしていくことである。この観点から、古今東西の思想家の思考回路を学習し、それらを参考にして、私たちの生き方について考える訓練を行う。</p>	

授業の明細

回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	導入	シラバスの意図するところが概ね理解できる。	
2	合理的精神の確立	ベーコンの思考回路が理解できる。	小テストに備える。
3	合理的精神の確立	ベーコンの思想の概要が説明できる。	小テストに備える。
4	合理的精神の確立	デカルトの思考回路が理解できる。	小テストに備える。
5	合理的精神の確立	デカルトの思想の概要が説明できる。	小テストに備える。
6	人格の尊厳	カントの思考回路が理解できる。	小テストに備える。
7	人格の尊厳	カントの思想の概要が説明できる。	中間試験に備える。
8	中間まとめ	前期の中間まとめとして試験を実施する。	
9	ヘーゲルの人倫の思想	ヘーゲルの歴史観と弁証法の概念が理解できる。	
10	ヘーゲルの人倫の思想	ヘーゲルの思考回路が理解できる。	小テストに備える。
11	ヘーゲルの人倫の思想	ヘーゲルの思想の概要が説明できる。	小テストに備える。
12	功利主義	ベンサム思考回路が理解できる。	小テストに備える。
13	功利主義	ベンサムとミルの見解の相違点を説明できる。	レポートを作成する。
14	社会主義	マルクスの思想の概要が理解できる。	前期末試験に備える。
前期末試験			
15	答案返却・解答解説、後期からの授業概要の説明	試験問題の解説を通じて、間違った箇所を理解できるようになる。	

授業の明細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
16	実存主義	キルケゴールの思考回路が理解できる。	
17	実存主義	キルケゴールの思想の概要が説明できる。	小テストに備える。
18	実存主義	ニーチェの思考回路が理解できる。	小テストに備える。
19	実存主義	ニーチェの思想の概要が説明できる。	小テストに備える。
20	実存主義	ヤスパースの思考回路が理解できる。	小テストに備える。
21	実存主義	サルトルの思考回路が理解できる。	小テストに備える。
22	実存主義	実存主義の主張点を概観できる。	中間試験に備える。
23	中間まとめ	後期の中間まとめとして試験を実施する。	
24	仏教思想	縁起の法と無常・無我の教えの概要が理解できる。	
25	仏教思想	親鸞の思考回路が理解できる。	小テストに備える。
26	仏教思想	親鸞の思想の概要が説明できる。	小テストに備える。
27	仏教思想	道元の思考回路が理解できる。	小テストに備える。
28	仏教思想	道元の思想の概要が説明できる。	レポートを作成する。
29	仏教思想	日蓮の思考回路が理解できる。	学年末試験に備える。
学年末試験			
30	答案返却・解答解説、全体の学習事項のまとめ、授業改善アンケートの実施	試験問題の解説を通じて、間違っただ所を理解できるようにする。	
総授業時間数			60時間